

平成25年12月期 第3四半期決算短信[日本基準](連結)

平成25年11月7日

上場会社名 株式会社 PALTEK

上場取引所 東

コード番号 7587 URL http://www.paltek.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 矢吹 尚秀

問合せ先責任者(役職名) 取締役オペレーショナルサービスディビ (氏名) 井上 博樹

名)井上 博樹 TEL 045-477-2000

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績(平成25年1月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上7	高	営業利	J益	経常和	J益	四半期純	i利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	12,453	26.2	594	_	568		326	_
24年12月期第3四半期	9,866	△20.5	△243	_	△143	_	△103	_

(注)包括利益 25年12月期第3四半期 327百万円 (—%) 24年12月期第3四半期 △103百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
25年12月期第3四半期	28.58	_
24年12月期第3四半期	△9.08	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	12,593	8,156	64.8
24年12月期	9,266	7,889	85.1

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 8,156百万円 24年12月期 7,889百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円銭	円銭	円銭	円 銭	円 銭	
24年12月期	_	0.00	_	5.00	5.00	
25年12月期	_	0.00	_			
25年12月期(予想)				5.00	5.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想(平成25年1月1日~平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

(70数41007月时初日184千/									
	売上	高	営業和	山益	経常和	划益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,800	27.0	680	_	670	_	390	_	34.15

-(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 有 ④ 修正再表示 : 無

「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、四半期決算短信【添付資料】P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年12月期3Q	11,849,899 株	24年12月期	11,849,899 株
② 期末自己株式数	25年12月期3Q	430,937 株	24年12月期	420,917 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年12月期3Q	11,419,972 株	24年12月期3Q	11,429,152 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基 づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の 業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.3「(3)連結業績予想に関する 定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	2
(3)連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかながら回復基調を継続しております。企業の景況感に回復が見られ設備投資は緩やかに回復しており、また復興需要に加え被災地以外でも増加している公共事業や消費税増税前の駆け込み需要のある住宅投資については堅調に推移しております。一方、堅調に推移していた個人消費は景気浮揚感によるマインド改善に一服感がみられ、また輸出については米国向けが堅調に推移するも、新興諸国の一部の国では景気減速が懸念され、増勢が鈍化しております。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、自動車関連やスマートフォン・タブレットPCなどの携帯情報端末、スマートフォンの普及に伴い逼迫してくる通信インフラ向けなどは引き続き好調に推移する一方、民生機器分野においては引き続き競争環境は厳しく低調に推移しております。

このような事業環境の中、当社グループは、半導体事業においては医療機器や放送機器、計測機器等の産業機器向けが大きく伸張し、通信インフラ向けも堅調に推移しました。またデザインサービス(設計受託)事業においては、医療機器、放送機器、通信機器向けの開発案件が堅調であったこと、平成24年7月に株式会社エクスプローラをグループ化したこと等により大きく伸張しました。

この結果、売上高につきましては、124億5千3百万円(前年同期比26.2%増)となりました。営業利益につきましては、売上高が大幅に増加したことにより売上総利益が増加したこと、上期においてドル円相場が円安基調に推移したことにより当社が仕入先に対して保有している仕入値引ドル建債権の評価額が大幅に増加したため原価が押し下げられたこと、これに加え及び昨年実施した事業再構築により販売費及び一般管理費が減少したこと等により、営業利益は5億9千4百万円(前年同期は2億4千3百万円の営業損失)となりました。また、経常利益は5億6千8百万円(前年同期は1億4千3百万円の経常損失)、四半期純利益は3億2千6百万円(前年同期は1億3百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財務状態の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ33億2千7百万円増加し125億9千3百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金、商品、未収入金が増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ30億6千万円増加し44億3千6百万円となりました。これは主に買掛金および短期借入金が増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ2億6千6百万円増加し81億5千6百万円となりました。これは主に四半期純利益を計上したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ5千4百万円減少し、16億8千4百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローにつきましては、売上債権、たな卸資産及び未収入金が増加したこと等により、27億3千9百万円の支出(前第3四半期は12億1千4百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローにつきましては、平成24年12月に実施した株式会社スピナカー・システムズの連結除外に伴う子会社投資の払戻が発生した一方で、有形固定資産および無形固定資産を取得したこと等により、3千8百万円の支出(前第3四半期は3億4千3百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローにつきましては、新規借入れを実施したこと、および、セール・アンド・リースバックによる収入が発生したこと等により、27億2千3百万円の収入(前第3四半期は6千1百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の連結業績予想につきましては、平成25年11月7日に連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成25年11月7日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(減価償却方法の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年1月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。 この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

	<u> </u>	T 791/土 ND 87 1/1万 BB 48
(1)	四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度	当第3四半期連結会計期間		
	(平成24年12月31日)	(平成25年9月30日)		
登産の部				
流動資産				
現金及び預金	1, 739, 109	1, 684, 709		
受取手形及び売掛金	3, 227, 139	4, 279, 758		
商品	1,051,369	2, 788, 503		
未収入金	919, 401	1, 602, 828		
未収消費税等	1,499,530	1, 487, 102		
その他	199, 991 △995	136, 97		
貸倒引当金		△1, 20-		
流動資産合計	8, 635, 545	11, 978, 673		
固定資産	140 500	150 100		
有形固定資産	140, 586	156, 198		
無形固定資産	11.454	0.044		
のれん その他	11, 454	9, 64		
	29, 249 40, 703	139, 860		
無形固定資産合計	40, 703	149, 50		
投資その他の資産	440. 790	200.26		
その他 貸倒引当金	449, 789 △130	309, 36· △13		
投資その他の資産合計	449, 659	309, 23		
固定資産合計	630, 949	614, 93		
資産合計	9, 266, 495	12, 593, 61		
債の部				
流動負債	F70 941	005 05		
支払手形及び買掛金	570, 341	865, 853		
短期借入金 未払法人税等	9 707	2, 680, 00		
賞与引当金	8, 797 22, 134	69, 76 80, 40		
その他	516, 782	409, 38		
流動負債合計	1, 118, 056	4, 105, 40		
固定負債	1,110,000	1, 100, 10		
退職給付引当金	45, 493	38, 13		
役員退職慰労引当金	157, 500	157, 50		
その他	55, 486	135, 908		
固定負債合計	258, 479	331, 54		
負債合計	1, 376, 535	4, 436, 95		
	1, 370, 333	4, 400, 90		
í資産の部 株主資本				
(本主員本 資本金	1, 339, 634	1, 339, 63		
資本剰余金	2, 698, 526	2, 698, 52		
利益剰余金	4, 048, 957	4, 318, 14		
自己株式	$\triangle 195,516$	$\triangle 199, 52$		
株主資本合計	7, 891, 601	8, 156, 78		
その他の包括利益累計額		0, 100, 10		
その他の包括利益系計額	∧ 1 <i>64</i> 9	△11		
繰延ヘッジ損益	$\triangle 1,642$			
その他の包括利益累計額合計	<u></u>	<u>△</u> 12:		
純資産合計	7, 889, 959	8, 156, 65		
負債純資産合計	9, 266, 495	12, 593, 61		

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第3四半期連結累計期間)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	9, 866, 268	12, 453, 535
売上原価	8, 275, 847	10, 119, 694
売上総利益	1, 590, 421	2, 333, 840
販売費及び一般管理費	1,000,121	2,000,010
給料及び手当	798, 768	725, 287
貸倒引当金繰入額	△914	208
賞与引当金繰入額	116, 302	79, 986
のれん償却額	· —	1,808
その他	919, 510	932, 063
販売費及び一般管理費合計	1, 833, 667	1, 739, 354
営業利益又は営業損失 (△)	△243, 245	594, 486
営業外収益		
受取利息	232	64
受取配当金	16	_
補助金収入	_	8, 408
為替差益	104, 669	_
受取保険金	10, 960	_
保険解約返戻金	_	12, 057
その他	6, 913	10, 930
営業外収益合計	122, 791	31, 459
営業外費用		
支払利息	142	5, 553
為替差損	_	29, 790
支払手数料	11, 379	11, 378
売上債権売却損	9, 692	7, 904
その他	2, 307	3, 251
営業外費用合計	23, 523	57, 878
経常利益又は経常損失 (△)	△143, 977	568, 067
特別損失		
事業再編損		10, 647
特別損失合計		10, 647
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△143, 977	557, 420
法人税、住民税及び事業税	4, 476	72, 901
法人税等調整額	△44, 653	158, 188
法人税等合計	△40, 176	231, 089
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△103, 800	326, 331
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	△103, 800	326, 331

(四半期連結包括利益計算書) (第3四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△103, 800	326, 331
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206	1, 527
繰延ヘッジ損益	△302	△8
その他の包括利益合計	△95	1, 519
四半期包括利益	△103, 896	327, 850
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△103, 896	327, 850
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動によるキャッシュ・フロー 税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半 期純損失(△) 減価償却費	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半 期純損失(△) 減価償却費		
期純損失 (△) 減価償却費		
	$\triangle 143,977$	557, 420
0 1-) [#e+n##	27, 278	36, 534
のれん償却額	_	1, 808
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△914	208
賞与引当金の増減額(△は減少)	79, 142	58, 266
退職給付引当金の増減額(△は減少)	3, 528	$\triangle 7,355$
受取利息及び受取配当金	△248	△64
支払利息	142	5, 553
為替差損益 (△は益)	$\triangle 23,463$	△43, 342
補助金収入	-	△8, 408
事業再編損失	1 160 200	10, 647
売上債権の増減額(△は増加) たな卸資産の増減額(△は増加)	1, 169, 289 \triangle 196, 312	$\triangle 1,051,857$ $\triangle 1,736,680$
仕入債務の増減額(△は減少)	\triangle 94, 934	
前受金の増減額(△は減少)	$\triangle 339,659$	$\triangle 3,772$
前渡金の増減額(△は増加)	365, 565	△985
未収消費税等の増減額(△は増加)	388, 911	10, 479
未収入金の増減額(△は増加)	2,806	△763, 37
その他	△17, 805	△58, 14e
· 小計	1, 219, 348	$\triangle 2,697,555$
利息及び配当金の受取額	248	64
利息の支払額		△6, 300
補助金の受取額	_	8, 408
事業再編による支出	_	△54, 84
法人税等の還付額	9	24, 74
法人税等の支払額	△5, 370	△13, 75
営業活動によるキャッシュ・フロー	1, 214, 235	$\triangle 2,739,238$
と 資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	\triangle 12, 396	△53, 907
無形固定資産の取得による支出	$\triangle 13,900$	△133, 132
投資有価証券の売却による収入	_	1, 24
資産除去債務の履行による支出	_	△18, 784
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による 支出	△316,820	_
子会社投資の払戻による収入	_	117, 103
貸付金の回収による収入	41	_
その他	△10	49, 006
投資活動によるキャッシュ・フロー	△343, 086	$\triangle 38,470$
才務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	_	2, 680, 000
自己株式の取得による支出	△64	△4, 008
配当金の支払額	△57, 316	△57, 042
リース債務の返済による支出	$\triangle 3,640$	△13, 189
セール・アンド・リースバックによる収入		117, 558
財務活動によるキャッシュ・フロー	△61,021	2, 723, 318
見金及び現金同等物に係る換算差額	23, 222	$\nabla \delta$
見金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	833, 350	△54, 399
見金及び現金同等物の期首残高	2,478,600	1, 739, 109
. —	3, 311, 951	1, 684, 709

- (4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。